

# キッピッピ

三田市立図書館



2025年

1月

ほん  
あたらしい本がはいったよ



## ライオンのくにのネズミ

さかとく み雪／作

中央公論新社 2024年11月 Eサカ

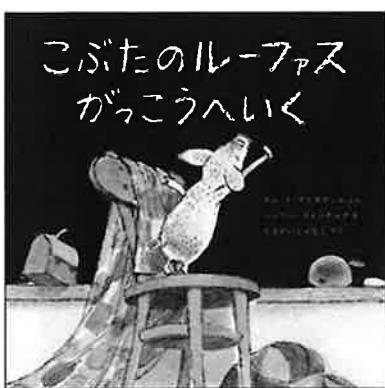
パパのしごとのつごうで、ライオンのくににひっこしをしたネズミ。ライオンのくにのがっこうでは、なにもかもがおおきくて、ことばもちがいます。まいにちがいやでこわくて、ネズミのくににかえりたくなります。そんなあるひ、ライオンとサッカーでしょうぶをすることに…。しょうぶのあと、ネズミはどうなったでしょうか？



## こぶたのルーファス がっこうへいく

キム・T・グリズウェル／文 バレリー・ゴルバチョフ／絵

くまがい じゅんこ／訳 サイエンティスト社 2024年7月 Eゴル



ほん  
じ  
こぶたのルーファスにはおきにいりの本があります。字  
をよめるようになるために学校にいきたくて、校長先生  
におねがいします。でも「こぶたは学校にいれられな  
い」と、ことわられてしまします。どうしたらいいれても  
らえるか、ルーファスはいろいろかんがえます。校長  
先生はこぶたのきもちをわかってくれるでしょうか。

## 《本館》はっけん！いろいろなおしごと

おお 大きくなったら、どんなおしごとをしてみたいですか？いろいろなおしごとの絵本をあつめました。



### ぼくのママはうんてんし

おおとも やすお／さく  
福音館書店 2012年9月 Eオオ

のぞむのママは、電車のうんてんし。のぞむは、ママのうんてんする電車にむかってはたをふって、ママのおたんじょう日をおいわいしようと思いつきますが…。

## 《ウッディタウン分館》あたらしいことはじめよう！

はじめてのことたくさんあるよ。いろいろな本をあつめたので、みんなのはじめてをさがしてみよう！

### としょかんばん はっこうきん 図書館版 発酵菌ですぐできるおいしい自由研究

小倉 ヒラク／文・絵  
あかね書房 2016年12月 58/16

どうぶつ しょくぶつ 動物や植物がいろいろあるように、目に見えない小さな生き物である園にもたくさんしゅるいがあるよ。料理をおいしくする発酵菌を使っておいしい研究をはじめてみよう！



## 《藍分室》干支の動物あつまれー

ことし 今年は、へび年です。ねずみからいのししまで、干支に登場する動物のお話をそろえました。きみの干支は、なにかな？



### じゅうにしの はなしの つづき

スギヤマ カナヨ／作・絵  
ひかりのくに 2021年11月 Eスギ

かみさま むかし神様が、新年のあいさつに早くやってきた十二番目までの生き物できめたじゅうにし。ところが、ライオンとねこが動物かいぎを開いて、じゅうにしのメンバーを新しくしようとします。さて、どうなるのでしょうか？



ほん

# みつけたよ！こんな本



しんそうばん

## 新装版 ぼくは めいたんてい きえた犬のえ

マージョリー・ワインマン・シャーマット／ぶん マーク・シーモント／え



光吉 夏弥／やく 大日本図書 2014年4月 Gシャ

ネットは、パンケーキがだいすきな9歳のめいたんてい。なかよしのアニーがきいろのえのぐでかいた犬のえがなくなった！アニーにたのまれてきえたえをさがすネットですが…。さしえもいっぱいです。

## じんじゃ 神社のえほん

羽尻 利門／作者 あすなろ書房 2022年3月 17/22



このお正月、神社に初もうでに出かけた人も多いのではないでしょか。では、神社ってなんのためにあるの？知ってるようで知らないマナーやそこで働いている人たちのことなど、神社のあれこれをおじいちゃんと神社の宮司さんがやさしくおしゃれくれます。日本の文化が楽しく学べる絵本です。

## としょかんいん 図書館員のお気に入り♪ 「みにくいフジツボのフジコ」

山西 ゲンイチ／著者 アリス館 2011年12月 Eヤマ



フジツボのフジコは海のそばのいわの上にすんでいます。ある日、ママに「あなたはわたしのほんとうの子ではないの」と言われてしまします。ほんとうのママをさがしに、フジコはネコのトムの頭の上にのって、いろんなところに出かけます。はたして、フジコはママをみつけることができるのでしょうか。ユーモアたっぷりでくすくすわらえる絵本です

# こんげつ かみ 今月の紙しばい

いちばんは だれの しっぽ？

加藤 純子／脚本 いとう みき／絵

童心社 2019年2月 Kイ



ライオンが自分のしっぽのすごさをリストに話しています。そこへどうぶつたちがぞろぞろとあつまり、だれのしっぽが一番りっぱかをきめることになりました。クモザルはしっぽだけでえだにぶら下がり、リストはしっぽを大きく広げてパラシートみたいにとびおりります。カバはおしりをくねくねさせて、みんなに早くにげてくれと言つて…。カバはしっぽで何をするのでしょうか。

なるほど！

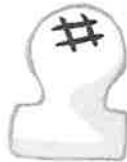
## たべものまめちしき



お正月の食べ物としてかかせない、おぞうに。大みそかの夜に年神さまにそなえたおもちややさい、魚などを元日ににこんだものがお正月のおぞうにです。

こんげつ  
今月は  
「おぞうに」  
だよ！

お正月におぞうにを食べるようになったのは室町時代の終わりごろで、神さまが食べたものと同じものを食べて、一年間をぶじにすごすといいみがこめられています。



西日本では丸もち、東日本では角もちを使うことが多い、みそやしょゆであじつけします。また、ゆでたり、やいたり、あん入りのおもちを使うなど、ちいきや家によってさまざまです。

参考文献 『日本の「食」とくらし ①地域ごとに比較しよう—お雑煮、そば・うどん、すし、みそー』  
竹内 由紀子／監修 学習研究社 2003年3月 38/二木